



# 令和5年度活動報告

## 筑西市 地域おこし協力隊 石井智晃

横浜市よりUターン  
茨城県土浦市出身



郷土探訪×WEB×VR

伝える・遺す



①

WEBで  
伝える





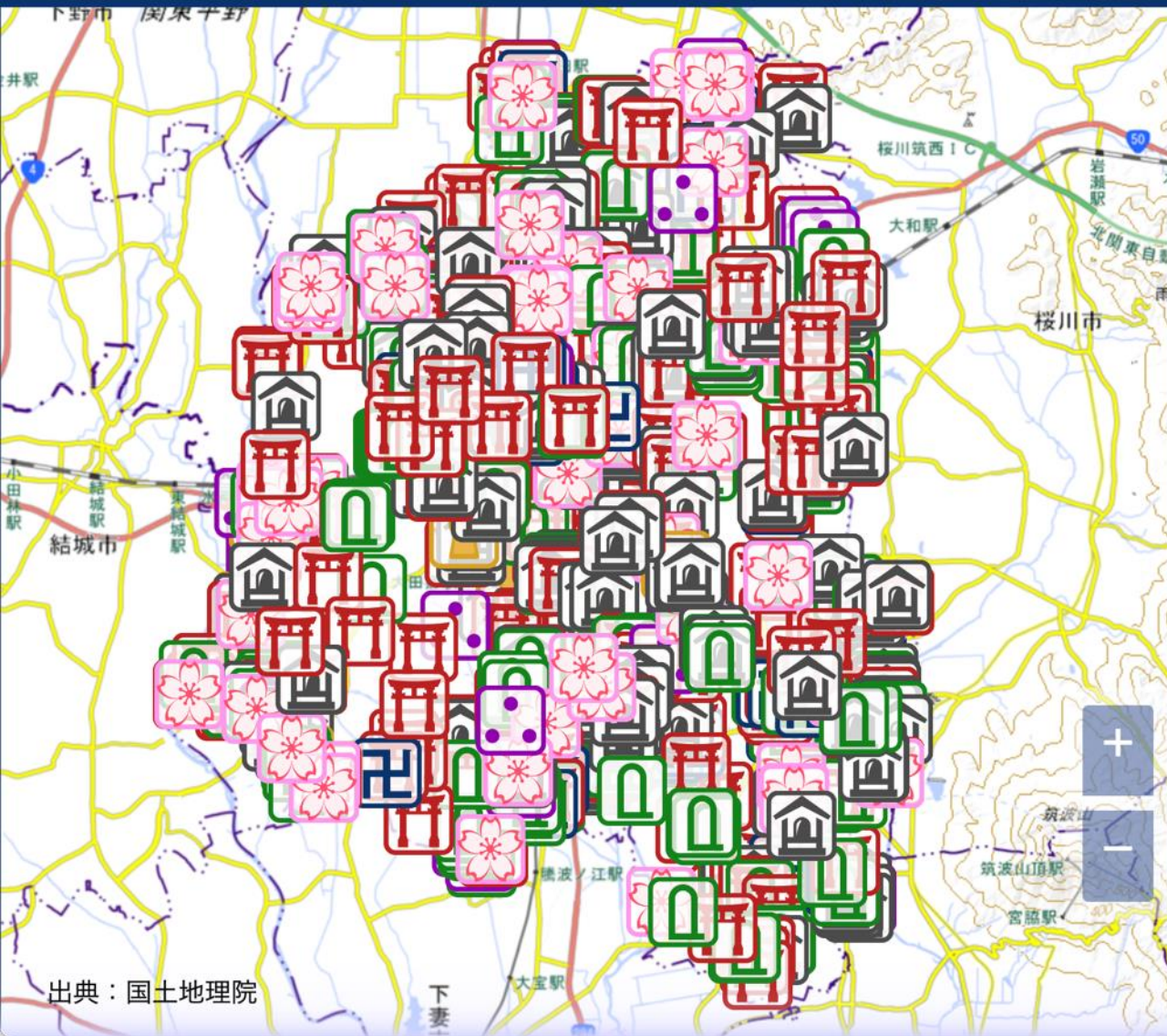
# おさんぽ。ちくせい



郷土を巡る

おさんぽAI

筑西市内の郷土スポットを、ぜんぶ歩いて廻って記録したポータルサイトを制作しました。



出典：国土地理院

444	筑西市 旧・下館市	西大島	全
4441 - 1			
4444 - 0	筑西市 旧・下館市	伊佐山	浅間神社

## 筑西市の郷土スポットを探す

郷土を探す

全部

- 神社
- 寺院
- 野仏
- 史跡
- 古墳
- 桜スポット

地区から選ぶ

全部

- 旧・下館市
- 旧・明野町
- 旧・協和町
- 旧・関城町

検索する





# 郷土スポットの数

(祠・お堂・史跡等も含む)

**筑西市内：2,096**

下館：1,018    明野：443

関城：329    協和：306

(フィールドワークを元に得られた件数、2024年1月時点)



神社

214カ所  
524社



寺院

44カ寺



野仏

1,142体







たとえば・・・  
**五所神社**

**Google Map**  
**にも載っている!**



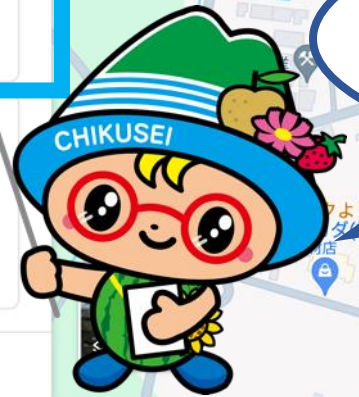
ウェブ検索結果

<https://www.city.chikusei.lg.jp/page000301>  
**五所神社本殿 (ごしょじんじゃほ...**  
五所神社. 時代・時期. 江戸時代. 員数. 1棟. 本殿は総檜一間社流造(いっけんしゃ) ... 〒308-8616 茨城県筑西市丙360番地: 0296-24-2111: 0296-24-7333. 【開庁時間】: 平日 ...

<https://chikusei.osanpo.ibaraki.jp/location>  
**五所神社@茨城県 筑西市 旧・下...**  
旧郷社 筑西市指定文化財建造物: 本殿、石造鳥居・五所神社・熊野神社・八幡神社・日枝神社・北野天満宮・稲荷神社・神道塔・【文化財】本殿 ...

<https://ibamemo.com> > ... > 悲しい民話  
**五所神社の八竜神伝説 | 筑西市**  
... 五所宮の五所神社の由緒; 五所神社に関わる八竜伝説について. 雨が降ると ... 市. アクセス. 名称, 五所神社. 住所, 茨城県筑西市五所宮. 駐車場, あり ...

このデータについて



市内の大多数の郷土スポットで  
「おさんぽ・ちくせい」の  
データが引用されています!



②

お外で  
伝える

フィールドワーク学習





# ちくせい若者まちづくり会議

フィールドワーク (6/17, 7/15, 9/2, 11/18)

- 内外大神宮、桑山神社
- 『日本と筑西 時空の旅』講演
- 雲井宮郷造神社、宮山公園
- 五所神社、羽黒神社





# 下館一高附属中学校

中学1年生の探究活動 (12/08)

- 内外大神宮
- 五所神社
- 船玉神社
- 母子島遊水地



みんな熱心に聞いてくれました。  
筑西市の魅力、日本の文化について少しでも記憶に残ってくれたら嬉しいです。





# 大学生向け資料

ないげ だいじんぐう  
**内外大神宮**  
旧村社  
国指定重要文化財

主祭神：天照大御神・豊受大御神  
副祭神：日本武尊の魂神

鎮座：継体天皇27年（伝）  
創建：大同元年（806年）

【由緒・歴史】  
伝承によると第26代・継体天皇の御代（530年頃）伊勢神領に遷定され、創建。その後、5回の再造営を経て現在に伝わる。現存する本殿は延宝7年（1679年）に行われた第4回目の造営のときのものである。また、ここ小栗の地が「御厨（みくりや）」として成立したのは1100年頃と言われている。御厨とは、神領（しんりや）神々に供奉する食（け）を調理するための領地のことであり、小栗は常陸園内では唯一の御厨だった。小栗は伊勢神宮内宮の神領に属し、そこに住む人々は神人（しんにん）と呼ばれ、その名残は「宮内」という小字にも見て取れる。  
並列する2棟の社殿は、向かって右を「内宮」、左を「外宮」とし、外宮は内宮よりも一回り小さく造られている。園内最古の正当な神明造であり極めて貴重かつ重要な文化財として、御遷殿と併せて2009年に国指定の重要文化財となった。

【外宮・げくう】  
伊勢神宮の重要大神宮。外宮と同一の御祭神を祀る。主祭神に天照大御神、経国神に天津彦彦火瓊瓊杵尊、天照彦彦命、太玉命を祀る。本殿様式は神明造。1079年造営。国重要文化財。

【内宮・ないくう】  
伊勢神宮の最大大神宮。内宮と同一御祭神を祀る。主祭神に天照大御神、経国神に天津彦彦火瓊瓊杵尊、天照彦彦命、太玉命を祀る。本殿様式は神明造。1079年造営。国重要文化財。

【御遷殿・ごせんでん】  
内宮と外宮の本殿造営時に手入れをする場合、御祭神を一時的に移すための社殿である。様式は一層社造。1574年造営。国重要文化財。

【稲荷神社】  
境内社。元々は「熊野権現」という仏教活動の強い権現。権現道による布教活動や、江戸時代に流行った熊野詣などの影響で全国に広がった。当社の御祭神は、熊野通玉大神と熊野天須美大神。

【大杉神社】  
熊野神社の相殿。あいどの。福知山市に在る大杉神社からの勧請か？御祭神は不明。御祭神は大物主神と建御彦命。

【石神野】  
元々境内に在るものは8棟。多くは境内外の集落に在りし神を大神宮境内に合祀した。境内・家郷・集落の有力者からの勧請。

【稲荷神社】  
境内社。経本社は京都の伏見稲荷大社。五穀豊饒の神として全国に勧請されて地々大倉御を勧める。あいなりさん。

【大杉神社】  
熊野神社の相殿。あいどの。福知山市に在る大杉神社からの勧請か？御祭神は不明。御祭神は大物主神と建御彦命。

神社建築・神明造（しんめいつくり）

古代日本に於ける信仰の形は自然崇拝（アニミズム）であった。自然崇拝とは、太陽や月・山や樹といった自然そのものを神格化した信仰の事である。それ故に、信仰の場所あるいは対象として積極的に建造物を設けるという思想はなかった。弥生時代や古墳時代になると渡来人と共に渡来神が入り、要には6世紀になると大抵より仏教が伝わり始め、仏教思想と共に仏教建築も同時に入り、日本においては、これらの3要素が争う事なく平和的に融合が進んだ。特に、神道と仏教の融合は江戸時代に盛期を迎え、神仏習合という信仰の形が成立した。現在、巷に多く見られる神社建築物の多くは江戸時代以降に造営されたもので、ぱっと見た印象がお寺と似ている物が多い理由は、全て仏教の影響と言える。しかしながら、古代日本の建造物を基礎として造られた神社建築様式が2種類ある。それが「神明造」と「社造」である。「神明造」は、古代の倉庫を基礎に設計がなされ、伊勢神宮をはじめ、茨城県内には内外大神宮や素戔神社（小美玉）などに見られる。「社造」は、古代の住居を基礎に設計がなされ、出雲大社など鳥根園内で多く見られる。特に、伊勢神宮の神明造は「唯一神明造」と称され、同じ物を2つ造る事が許されない、まさに唯一無二の存在である。また伊勢特徴的な文化が、20年に一度行われる「遷宮」である。社殿から宝物に至るまで全てを新しく造り替える儀式である。そのため、伊勢には古い物がなく、その故に伊勢には国宝や重文は存在しないのである。伊勢は「遷宮文化」ともいわれる。遷して新しくする事でパワーを得るといふ思想である。また一方で、20年に一度全てを造り替えることは「技術を継承するため」という合理的な目的もある。神明造の特徴は左右に見る柱「様持柱」である。一房ずつ、屋根を支える為のように思えるが、構造力学上の要素ではないと言われる。よく見ると、地面と屋根に触れているだけで、支えているとは言い難い。様持柱は、地と天（＝屋根）を直結するための信仰上の理由とも言われる。

【太々神楽（だいだい かぐら）】  
神楽は江戸時代中期に京都の神主より伝播され、その後内外大神宮の神主によって代々受け継がれてきた。その故に太々（だいだい）神楽と言われる。神楽の舞は、日本神話（古事記や日本書紀）に伝わる物語や日々の生活の動きを分かりやすく、要には面白くなるように構成されている。例えば、「五行神楽」は万物を創成する「火・水・木・金・土」について舞い、「稻生神楽」では田んぼ仕事の動きを喜びに舞う。神楽の後半になると、かなり動きの激しい舞が繰り出され、鬼結神楽や雨崩神楽、八岐大蛇退治など必見である。その中でも、随々現れるヒョットコが見せるコミカルな動きは、内外大神宮神楽のオリジナルアレンジだろうか。また、随所に「餅まき」イベントが挿入され、観客たちを一層に引きつける。県無形民俗文化財。

# 中学生向け資料





# ちくせい若者まちづくり会議 「地域社会のデジタル化」 提言プレゼンテーション

## 3/9実施





③

# 次世代に 遺す

のこ





歴史を感じる、緻密で良く出来ていると感じるモノのほとんどは江戸時代に造られたもの。これから100年後にも遺していくためには、適切な管理・保存が必要です。



桑山神社本殿

雷神社本殿



五所神社本殿



内外大神宮本殿




ケーブルTVの  
取材も入りました！



**次世代に遺す・伝える**  
**超高精細撮影**







八幡神社の本殿は筑西市の文化財に指定されています。屋根の補修工事に合わせて、本殿の超高精細撮影を実施いたしました。



# 八幡神社本殿

文久2年（1862年）造営



等距離射影方式による撮影



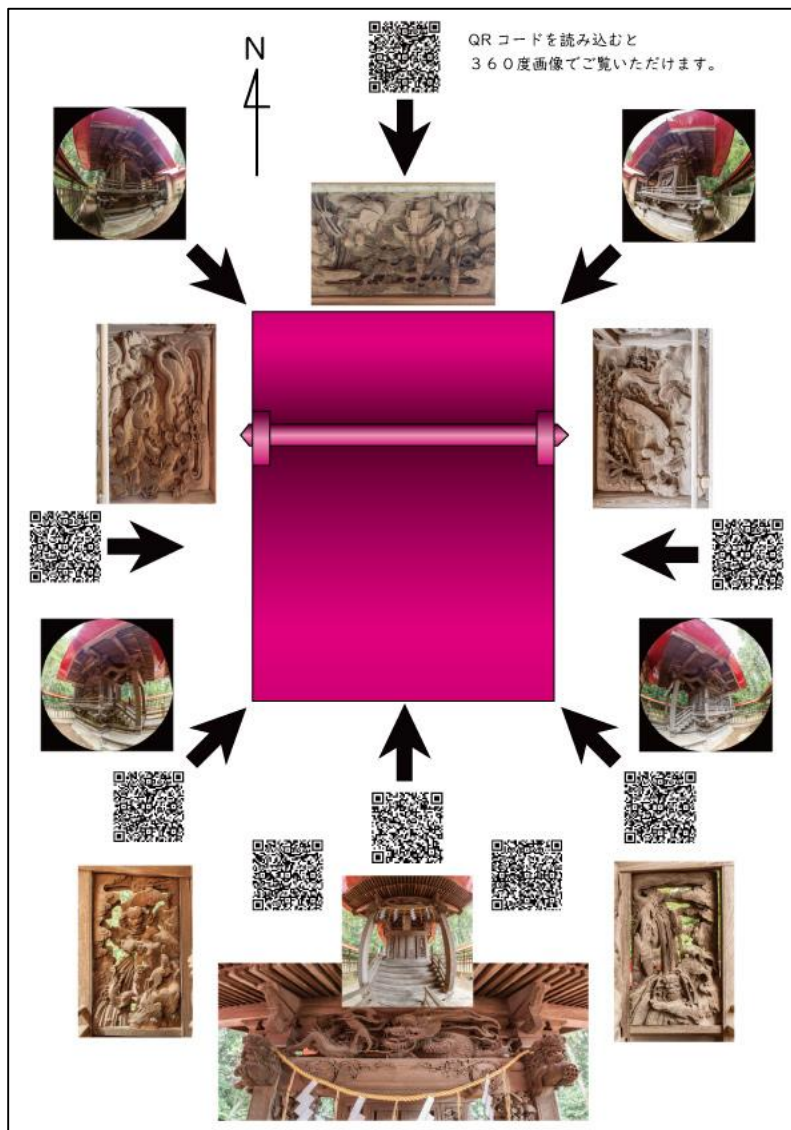


茨城県筑西市八幡

# 八幡神社 本殿

撮影日 令和五年七月八日  
撮影者 石井智晃

奉納済み



## 超高精細画像

【本殿】フォルダー内

本殿北西角 (本殿\_03.jpg)

本殿北東角 (本殿\_02.jpg)



本殿南西角 (本殿\_04.jpg)

本殿南東角 (本殿\_01.jpg)



④

VRで  
体験する







# ちくせい花火大会2023

## VR360度撮影





# 図書館カフェ設置 タイムラプス撮影







# 北中校舎360度撮影







360度画像は、スマホで簡単に見ることができます。QRコードを読み取って  
みてください。







VRで見る  
筑西市の魅力、追体験！

祇園まつり  
平成神輿  
川渡御

花火大会

# 令和6年 賀詞交歓会 VR体験エキシビジョン



鳥羽淡海



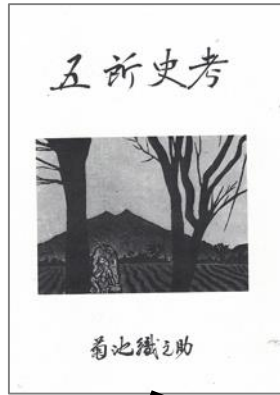
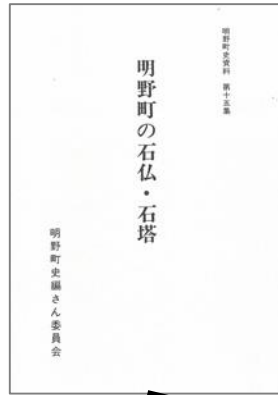
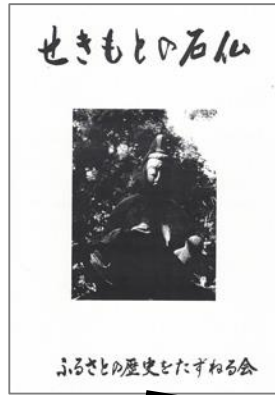
⑤

# 令和6年度 の活動





図書館の郷土コーナーには、茨城県や筑西市について過去に書かれた書籍がいっぱいならんでいます。こういう情報は、時代に合わせてアップデートしていかないと、後世には伝わっていきにくいモノです。



明治

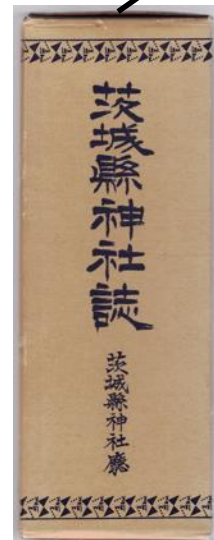
昭和

平成

令和



明治32年



昭和48年



昭和60年



平成3年





…生国筑波根ノ麓猫島ノ生ノ人カト云

# 安倍晴明



安倍晴明。実は、筑西市の明野生まれだった、という伝説があるのをご存知ですか？  
大河ドラマや映画などなどの影響で、安倍晴明ブームが再び起きるかも・・・  
これは、まちおこし、筑西市の知名度アップにもつながるチャンスかもしれません！

